

整理番号	15-21	事務事業名	火葬場管理運営事業		作成部署	市民環境部 市民生活課	電話	内線844
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	滝本 明	課長職名	武田 隆	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	S49	根拠法令等	北広島市火葬場の設置及び管理に関する条例					
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	老朽化のため、従前3箇所あった火葬場を統合し、現火葬場を新設した。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	安全で安心できるまち	(第1章)
	節	霊園と火葬場	(第9節)
	施策	火葬場	(第2施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	市の火葬場で火葬をする市民等	
	意図(何をねらっているのか。対象をどのような状態にしたいのか)	遺族に対して適切な火葬を提供する。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(補助金等の場合は団体等の活動内容)	16年度まで	H4 火葬炉内部拡大(1基)・火葬炉耐火物補修 H7 火葬炉内部拡大(1基) H7 ~ 火葬業務を委託化 H9 大型火葬炉へ改修(1基)・煙道補修 H12 煙道補修 H15 大規模改修(火葬炉増設・内外装)
		17年度	火葬業務委託

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

	区 分	15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金		2,300		
	道支出金				
	地方債				
	その他特財	1,646	1,784	3,160	3,160
	一般財源	69,744	10,740	7,852	7,852
	合 計	71,390	14,824	11,012	11,012
人件費(概算)	人数(年間)	0.10	0.20	0.10	0.10
	1人当り年間平均人件費	9,235	9,000	9,000	9,000
	= ×	924	1,800	900	900
総事業費 +		72,314	16,624	11,912	11,912

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(見込み)	18年度(見込み)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	火葬件数	341件	324件	350件	350件
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	火葬執行率	100%	100%	100%	100%
	(火葬件数/火葬申請数)				
	火葬できない件数	数件	数件		
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	管理運営費	(13,339千円)	(14,824千円)	(11,012千円)	(11,012千円)
	(1件当たり火葬費用)				
	管理運営費/火葬数	39千円	45千円	31千円	31千円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	高齢化による火葬件数の増加及び棺の大型化が見込まれ、需要に対応できない可能性がある。また、近隣に比べ施設全体の近代化が要求される。
---------------------------------	---

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	基本的には市町村で管理運営するものである。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	適切な火葬を提供しており、妥当である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。他の手段や委託化などの可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	平成7年より委託化をしております。棺の大型化に合わせた炉の改修やその他修繕も行っており、適切と考える。	
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	火葬場使用料については、平成17年度に施設の管理に係る経費・他市町村の状況等を考慮し改正しており、妥当である。	

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	火葬業務については適正に行っており、十分に成果をあげているが、火葬が集中した場合、年に数件であるが受け入れができない。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	火葬業務については委託しており、経費についても随時見直しを行っている。	

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	平成15年度に大規模改修を実施し、現状では適切に火葬業務を行っており、現状のまま継続する。
【2次評価】	判定	
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	当面は現在の施設を良好な管理のもとで維持していく。